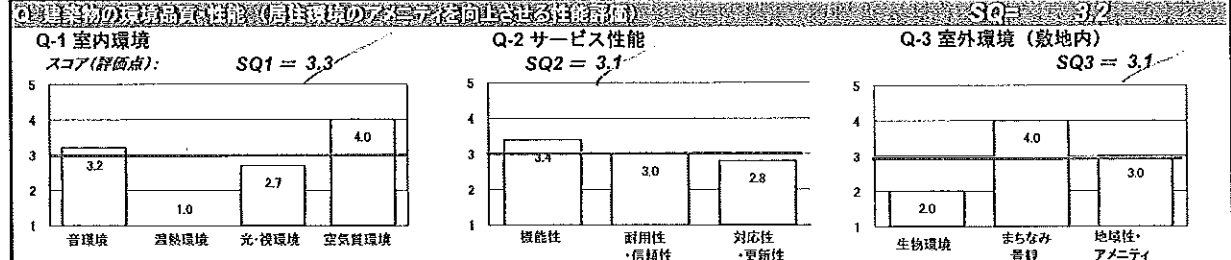


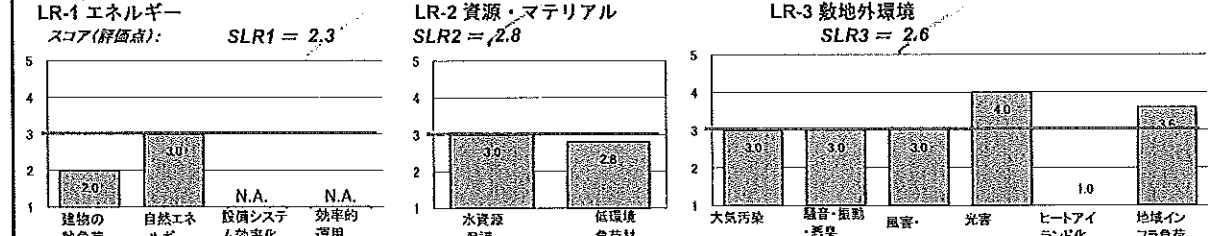
作成日 2008年4月1日 作成者 〇〇〇 確認日 2008年4月1日 確認者 〇〇〇

(1) 建物概要				
建物名称	京都大学(宇治)職員宿舎11号棟	敷地面積	215,642 m ²	外観パース等
建物用途	集合住宅	建築面積	674 m ²	
建設地	京都府宇治市	延床面積	3,198 m ²	
気候区分	地域区分IV	階数	地上6F	
地域・地区	第1種住居地域、準防火地域	構造	RC造	
竣工年	2008年12月 予定	平均居住人員	71 人	
		年間使用時間	〇〇〇 時間/年	

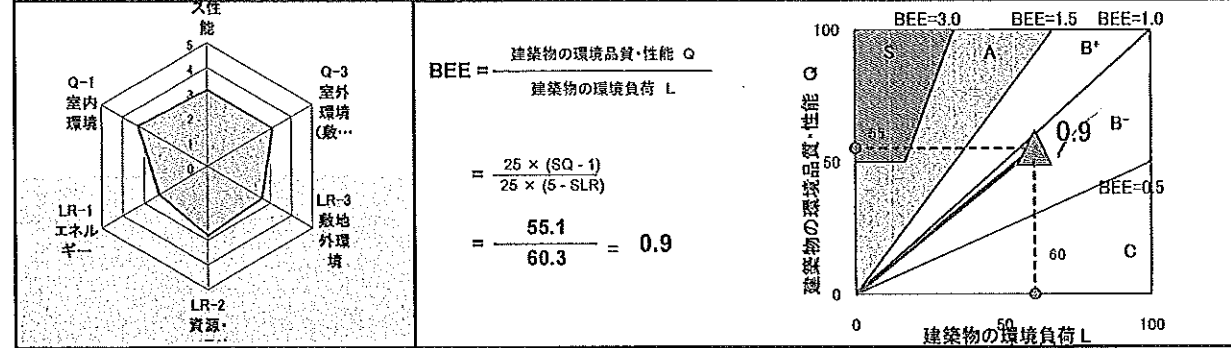
(2-1) 環境性能評価結果 (バーチャート)



建築物の環境負荷低減性 (環境負荷低減を促せる性能評価) **SLR = 2.5**



(2-2) 環境性能評価結果 (レーダーチャート) **(2-3) 環境性能効率 BEE**



(3) 建築物の総合的な環境性能とは別格の重要評価項目

(3-1) 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標 <実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

項目	年間延床面積あたり指標 (m ² ・時間あたり指標)	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²	0 %
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²	
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²	
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²	
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²	
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²	

(3-2) デザインプロセスの評価

設計段階	建設段階
有資格者による設計	環境管理計画

凡例
 注1: 当該対象区における標準的な計画の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。敷地選定に關する評価は対象外。
 注2: Oは、環境品質・性能(Q)のスコアSQ(Q-1, Q-2, Q-3のスコア)にそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 Lは、環境負荷低減性(LR)のスコアSLR(LR-1, LR-2, LR-3のスコア)にそれぞれの重み係数を乗じた合計値から算定。
 注3: (3)の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。